

k n g T e r m _ T e s t 取扱説明書

1. スタート

kngTerm_Test はインストール不要です。
kngTerm_Test.exe をダブルクリックしてスタートします。
不要になったら 削除して下さい。 アンインストールも不要です。

画面の端をドラッグすると 大きさや位置が調整できます。
設定メニューを使って 最初に通信条件などを設定してください。

【説明】 < シリアル通信ターミナルの機能 >

- ・ シリアルポートで受信した文字を ターミナル画面に表示します。
 - ・ キーボードから入力した文字を シリアルポートから送信します。
- この2つをリアルタイムに実行するのが シリアル通信ターミナルの基本的な機能です。

2. 設定メニュー

画面左上の「設定」をクリックして 設定メニューを開きます。

- 1) 通信ポート
COM1 ~ COM8 を選択します。 これら以外も 「その他」で設定可能です。
- 2) 通信速度 [bit/sec]
1200 ~ 38400 を選択します。 これら以外も 「その他」で設定可能です。
- 3) パリティ
リストの中から 一つを選択します。
- 4) データ長 [bit]
リストの中から 一つを選択します。
- 5) ストップビット [bit]
リストの中から 一つを選択します。
- 6) ローカルエコー
ON / OFF を選択します。 ON の場合 送信データが画面に表示されます。
- 7) 自己紹介
このソフトウェア kngTerm_Test の自己紹介を表示します。
- 8) 閉じる
このソフトウェアを終了します。

上記以外のメニューは サンプルソフトウェアではご使用いただけません。
製品版ではすべての機能・メニューがご使用いただけます。

3. その他

文字コードは U T F - 8 です。

V T 1 0 0 などのターミナルエミュレータ機能は ありません。

垂直スクロールバーによるバックスクロールで それまでに受信した文字を 20000文字
まで読み出すことができます。

4. 作動環境

この評価版および製品版 kngTerm は .NET Framwork 3.5 Client Profile でビルドしています。

Microsoft Windows VISTA と Windows 7 で 作動を確認しています。

以上

< ご購入案内 >

ホームページをご参照ください。 <http://www.eonet.ne.jp/~kng/software.html>

< 制作元 >

株式会社 永井 / 永井裕之

Home page : <http://www.eonet.ne.jp/~kng/>